

## <奈良市：駐車場案内システム>

施策名	駐車場案内システム
<b>取り組みの背景</b> 地域の交通環境問題 行政・市民ニーズ 交通基盤シーズ など	背景：奈良市中心部では、行楽期の休日に奈良公園を目的とする観光交通により道路混雑が著しい。
<b>目的・ねらい</b> 目的・ねらい 対象交通 など	目的・ねらい：市街地における既存の駐車場の有効利用を図るため、観光客を中心に駐車場を探しているドライバーに空き駐車場の位置や満混空の情報等を適切に知らせることにより効率的な駐車場利用を促進し、道路交通の円滑化と市街地の活性化を図ることを目的とする。 対象交通：観光客等
<b>取り組みの経緯</b> 経緯・熟度 など	平成6年9月に総合渋滞対策支援モデル事業の実施都市として奈良市を含む10都市が指定を受ける。奈良市域ではパークアンドバスライドと駐車場案内システムの2つの施策に取り組むことになり、奈良県がパークアンドバスライド、奈良市が駐車場案内システムの導入を図ることになった。
<b>主体・広報・費用</b> 実施主体 検討組織 広報スケジュール 費用負担 など	実施主体：奈良県、奈良市 検討組織：奈良県、奈良市、奈良県警察 広報：奈良県、奈良市 費用負担：国、奈良県、奈良市

<b>実施概要</b>	対象地域：約 200ha
対象地域 実施日時 施策内容 など	実施日時：平成11年～平成14年 施策内容：中央処理装置 1式、保守監視装置 1式、ブロック案内板 6基、ブロック内詳細案内板 9基、個別駐車場案内板 12基、補助案内板 29基、予告案内板 19基
<b>効果測定内容</b>	効果測定内容：
測定内容 効果把握 など	効果把握結果：平成13年10月1日から部分供用開始、平成15年4月1日から全面供用となるため、現時点においては効果の把握はできていない。
<b>取組上の課題</b>	課題1：駐車場との協定を結ぶ。
合意形成 費用負担 など	課題2：駐車情報送信装置は駐車場の負担で設置する。
<b>その他特記事項</b>	現対象地域（約200ha）の拡大は予定にない。
今後の方向性 地域指定 等	

以上

都道府県市名 : 奈良県奈良市  
 担当部局名 : 道路建設課